

図書館だより



- 辻堂市民図書館 開館20周年を迎えて.....P1
- 辻堂市民図書館 図書館フェスタを開催しました.....P1
- 秋の読書週間2013.....P2~3
- 図書館シンボル・マーク「くま」の作者 梅澤千鶴さんを偲んで.....P4
- 六会市民図書室 仮設庁舎への移転のお知らせ.....P4

辻堂市民図書館 開館20周年を迎えて

辻堂市民図書館は1993年(平成5年)7月4日に、総合市民図書館、南市民図書館に次ぐ3館目の市民図書館として開館し、20周年を迎えました。

当時、地元住民の方10名による「辻堂方面市民図書館建設検討委員会」から名称や建築、運営について提言をいただき、建設されました。その結果、「辻堂市民図書館」と命名され、閑静な住宅地の玄関口にふさわしい、樹木に囲まれた住宅風のデザインになりました。また、小さな子どもからお年寄りまで、すべての市民に魅力ある開かれたものであってほしいということから、今日に至るまで、資料提供機関であると同時に、地域住民の憩いの場として多くの方に利用されています。



辻堂市民図書館の外観。周囲の景観との調和を考慮して造られました。

開館20年を経て、映画会、子ども向け絵本の読み聞かせ、各種展示、講演会などの催しも活発に開催しております。今後も地域の皆様に親しまれる図書館を目指して参ります。

「図書館フェスタ」を開催しました!



12月1日(日)に辻堂市民図書館開館20周年記念行事である「図書館フェスタ」を開催しました。

リサイクルブックフェアや、OPAC(蔵書検索システム)の使い方教室、探検ゲーム仕立てで児童書を探し当てる「つじねこたんけんくらぶ」の他、藤沢市文書館、明治郷土史料室、辻堂青少年会館、辻堂海浜公園、湘南みちくさクラブ、辻堂包括支援センター、明治包括支援センターのご協力によりたくさんの催しが行われ、みなさんと楽しい時間を過ごしました。



辻堂海浜公園の協力により「松ぼっくりでツリーづくり」が行われ、子どもたちが熱心に取り組んでいました。

- 【市民図書館】 総合市民図書館 (Tel.43-1111) 南市民図書館 (Tel.27-1044) 辻堂市民図書館 (Tel.35-0028)
 湘南大庭市民図書館 (Tel.86-1666)
- 【市民図書室】 長後 (Tel.43-7655) 明治 (Tel.35-7095) 辻堂 (Tel.35-7076) 村岡 (Tel.28-6939)
 片瀬 (Tel.28-6935) 遠藤 (Tel.88-6235) 六会 (Tel.83-4686) 善行 (Tel.83-4687)
 藤沢 (Tel.28-6895) 鶴沼 (Tel.35-7096) 御所見 (Tel.48-4675)

図書館のホームページ <http://www.lib.city.fujisawa.kanagawa.jp/>



秋の読書週間 2013



10月27日(土)～11月9日(金)は秋の読書週間!今年も各館でさまざまな催しものが行われました。

総合市民図書館

<総合市民図書館>図書館まつり(11月9日)

湘南台地区社会福祉協議会、今田北・今田南・今田団地の各自治会、商店会、図書館ボランティアの皆様のご協力により、今年で第6回となる“図書館まつり”を開催しました。絶好のおまつり日和の中、今年もたくさんの方にお越しいただきました。



<総合市民図書館>古典文学講座「読んで楽しむ枕草子」全3回(10月4日・11日・18日)

講師：増淵勝一氏(古典研究誌「並木の里」主宰)

今年で第6回を迎えた古典文学講座は、講師のユーモアを交えたわかりやすい解説で、大変人気のある講座です。今回は「春はあけぼの…」で始まる清少納言の『枕草子』を読み解きました。

講座修了後、「清少納言と紫式部の比較が面白かった」など、多数の感想が寄せられました。



<総合市民図書館>「スイス 絵本と児童文学の旅 -スライド上映-(10月27日)

講師：市村久子氏(『おおきなおおきなおも』原作者)

『ハイジ』や『ウルスリのすず』などのスイス児童文学。それらの作品の舞台や作家のふるさとを訪ねた際に写したスライドを上映しながらお話をされました。

終了後、「一緒に旅をさせていただいたような気持ちになりました」「今日のお話の中の本を読みたいと思いました」などの声が寄せられました。

湘南大庭市民図書館

<湘南大庭市民図書館>おはなし会へようこそ(11月9日)

「おいしい秋み～つけた!」というテーマで、いつもより長めのおはなし会を行いました。

おいしいものがでてくる素話(すばなし)と絵本を、みんなでたっぷり楽しみました。



<湘南大庭市民図書館>

講演会「～関東大震災から90年～ あの時、藤沢では・・・」

(11月3日) 講師：武村雅之氏

(名古屋大学減災連携研究センター教授)

関東大震災のメカニズムと、被害の広がり方、そしてそのことを現代にどのような形で伝えようとしてきたのか…など、とても分かりやすく解説していただきました。

2011.3.11 東日本大震災を経た今、防災について各自が日頃から何をすべきなのか、もっと考えていかなければならないと気づかされる内容でした。



<南市民図書館>こどもマンガ教室(10月27日・11月3日)

講師：大山哲也氏(漫画家)

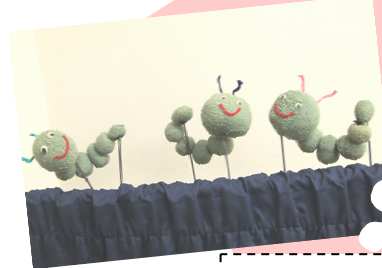
先生から道具の使い方を教わり、こどもたちが自由にマンガやイラストを描きました。

作品は後日製本し、すてきな作品集ができました。



<南市民図書館>読書週間こどものついで(10月30日)

大型絵本の読み聞かせ、ブラックパネルシアター、ペープサート、そして南館こどものついで恒例の「あおむしたいそう」などもりだくさんのプログラムに子ども達は大喜びでした。



<南市民図書館>小田原文学散歩(11月12日、13日)

講師：島津勝昭氏(文芸評論家)

1日目は「北原白秋の世界」について学び、2日目は小田原の白秋ゆかりの地をめぐりました。お天気にも恵まれ、気持ちの良い一日を楽しみました。

南市民図書館

<辻堂市民図書館>「おりがみ教室」(11月16日)

講師：中原妙子氏(日本折紙協会講師)

こどもから大人まで25名で来年の干支「午」を取り入れた「お正月飾り」を作りました。梅の花や門松で気分はすっかりお正月の様でした。



辻堂市民図書館

<辻堂市民図書館>講演会「辻堂演習場の移り変わり」(11月3日) 講師：細井守氏(生涯学習部郷土歴史課)

辻堂海岸が海軍の演習場として使われていた実態を、様々な郷土資料を読み込んで講義していただきました。参加者の中には当時のことを記憶に留めている方もいて、熱心に聞いていました。地域の出来事の記憶を次の世代に受け継いでいく良い機会になりました。



<辻堂市民図書館>「図書館の朗読タイム」(11月21日)

出演：渚の風 朗読：指導：水野節彦氏(元ラジオ深夜便アンカー)

渚の風朗読タイムも10回目の節目を迎えました。今年のテーマは「風変わりな作品」で、53名の方が朗読の世界に浸りました。

追悼 図書館シンボル・マーク「くま」の作者

梅澤千鶴さんを偲んで



総合市民図書館が開館する際に、シンボル・マークである「くま」をデザインしてくださった梅澤千鶴さんが2013年10月にお亡くなりになりました。当時、シンボル・マークの公募には、小学生からデザイナーまで合計60点の作品が図書館に寄せられ、その中で梅澤さんの作品がシンボル・マークに決まりました。素朴なデザインは今日まで皆様に親しまれています。

現在、身近なところでは図書館カード、返却期限票、図書館ホームページなどで、くまを見ることができます。

梅澤さんは、当時の図書館だよりのインタビューに、「図書館や本が好きなので初めて応募してみました。いつの時代にも子どもから大人まで多くの人々に愛されてきた『テディ・ベア』を、新しい図書館のイメージにして、私なりに絵にしてみました。」とお話してくださいました。当時、自動車図書館「そよかぜ号」も熱心に利用されており、その後もブックスタートボランティアとして図書館に携わってくださいました。

謹んでご冥福をお祈りします。

ブックスタートで絵本の読み聞かせをする梅澤さん



六会市民図書室仮設庁舎への移転のお知らせ

六会市民図書室は、六会市民センター・公民館の改築工事のため、2014年2月に仮設庁舎（元県立北高等学校敷地内）に移転します。

移転及び開室準備のため次の期間、図書室は休室します。

六会市民図書室 休室期間

2014年2月1日（土）～2月10日（月）

※現在の市民図書室は1月31日（金）まで。

仮設庁舎での開室は2月11日（火・祝）から（予定）。

休室期間中は、六会市民図書室のご利用（閲覧、貸出、返却、予約資料の受け取り等）ができませんので予めご了承ください。

図書室の利用については図書館ホームページ及び六会市民図書室内掲示等をご確認ください。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

編集後記

寒さの厳しい日が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。寒さを乗り切るための知恵を図書館で見つけてみませんか？ 図書館には編み物や冬の料理の本、冷え対策の本などもあります。皆様のご利用をお待ちしております。